

令和2年度水道事業ガイドライン 業務指標一覧表

目標3 持続（いつまでも安心できる水を安定して供給）

No.	業務指標(PI)		a) 地域特性にあった運営基盤の強化													
	事業体名	給水人口	3001	3002	3003	3004	3005	3006	3007	3008	3009	3010	3011	3012	3013	3014
			営業収支比率(%)	経常収支比率(%)	総収支比率(%)	累積欠損金比率(%)	繰入金比率(収益の収支分)(%)	繰入金比率(資本的収入分)(%)	職員一人当たり給水収益(千円/人)	給水収益に対する職員給与費の割合(%)	給水収益に対する企業債利息の割合(%)	給水収益に対する減価償却費の割合(%)	給水収益に対する企業償還金の割合(%)	給水収益に対する企業債残高の割合(%)	料金回収率(給水にかかる費用のうち水道料金で回収する割合)(%)	供給単価(円/㎡)
1	酒田市	97,873	103.8	108.1	108.1	0.0	6.8	32.1	88,751	9.2	3.4	38.6	24.0	135.0	99.3	219.2

No.	業務指標(PI)		a) 地域特性にあった運営基盤の強化												
	事業体名	給水人口	3015	3016	3017	3018	3019	3020	3021	3022	3023	3024	3025	3026	3027
			給水原価(円/㎡)	一箇月当たり家庭用料金(10㎡)(円)	一箇月当たり家庭用料金(20㎡)(円)	有収率(%)	施設利用率(%)	施設最大稼働率(%)	負荷率(%)	流動比率(%)	自己資本構成比率(%)	固定比率(%)	企業償還元金対減価償却費比率(%)	固定資産回転率(回)	固定資産使用効率(㎡/10000円)
1	酒田市	97,873	220.8	1,804	3,564	90.1	42.2	46.5	90.8	680.9	79.1	99.3	63.6	0.12	6.2

No.	業務指標(PI)		b) 水道文化・技術の継承と発展											
	事業体名	給水人口	3101	3102	3103	3104	3105	3106	3107	3108	3109	3110	3111	3112
			職員資格取得度(件/人)	民間資格取得度(件/人)	外部研修時間(時間)	内部研修時間(時間)	技術職員率(%)	水道業務経験年数度(年/人)	技術開発職員率(%)	技術開発費率(%)	職員一人当たり配水量(㎡/人)	職員一人当たりメータ数(個/人)	公傷率(%)	直接飲用率(%)
1	酒田市	97,873	0.79	-	-	-	-	-	-	-	418,000	1,679	-	-

No.	業務指標(PI)		c) 消費者ニーズをふまえた給水サービスの充実									
	事業体名	給水人口	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	3208	3209	3210
			水道事業に係わる情報の提供度(部/件)	モニタ割合(人/1000人)	アンケート情報収集割合(人/1000人)	水道施設見学者割合(人/1000人)	水道サービスに対する苦情割合(件/1000件)	水質に対する苦情割合(件/1000件)	水道料金に対する苦情割合(件/1000件)	監査請求数(件)	情報開示請求数(件)	職員一人当たり受付件数(件/人)
1	酒田市	97,873	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 掲載方法について：給水人口の数値は、「令和2年度水道統計」の数値を表記しています。

※2 表記方法について：「-」と表記されている指標値は、「該当なし」「未実施」「データなし」のいずれかを示しています。